



今年も冬がやってきました。そろそろ冬の名曲を紹介する特番が放送される時期ですが、毎年同じ曲ばかりの紹介に飽き飽きしている方も多いのではないのでしょうか。そんな方のために、私がおすすめる隠れた冬の名曲をご紹介します。

(たかし)

— 12月の忙しい街に聖なる歌が流れると —

『cloudy』スガシカオ

* 12枚目のシングル『青空』のカップリング曲
* 発売日：2002年1月17日
* 定価（税込）：1,260円
* 販売元：ユニバーサル・ミュージック

恋人との別れからその後までを、柔らかくも痛烈につづっている。聴いていると、言葉のひとつひとつが聴き手の心に染み入ってくる。それは、この曲がきれいごとで飾られていないからであろう。恋人との別れという決断、それに伴う新しい日々への迷いや過去の日々への想い、その払拭……。比較的短い曲であるが、そのときの思いが、弱さが、惨めさが、痛いほど伝わってくる。失恋ソングは数多くとも、これほど心に染みるものは少ないだろう。

きれいごとを離れて現実と向き合った曲もたまにはいかがだろうか。

— あと少しで今年も終わるけど —

『12/26以降の年末ソング』[Champagne]

* 3枚目のアルバム『Schwarzenegger』に収録
* 発売日：2012年4月4日
* 定価（税込）：2,625円（通常版）
3,465円（初回限定版DVD付）
* 販売元：UKプロジェクト

12月26日以降、それはクリスマスが終わり年末年始を迎えるせわしない時期である。そんな早送りの毎日に流されず、一時停止して今年を振り返ろうとこの曲は歌っている。この曲でいう12月26日以降とは、きっと“毎年の”12月26日以降であると思う。私たちは同じような毎を繰り返しながらも、しっかり前へ前へと進んでいる。この曲は、去年よりも成長した今年の自分を認めてあげて、今年よりも成長する来年の自分に期待しようということを私たちに伝えてくれる。

一年の最後に聴くに相応しい、最高の年末ソングである。



— 心の氷 溶かせたらいいね —

『Twinkle Snow Powdery Snow』Perfume

* 1枚目のオリジナルアルバム『GAME』に収録
* 発売日：2008年4月16日
* 定価（税込）：2,800円（通常版）
3,300円（初回限定版DVD付）
* 販売元：クラウン徳間ミュージック販売

「きらめく雪・粉雪」と題されたこの曲の解釈は難しい。歌詞がつづるのは、一度は別れた恋人との復縁の様子とも、友達という関係を終えて恋人となった後の戸惑いの様子とも、片思いに悩む様子とも受け取れる。これらの他にも、聴く人によって自由な解釈がこの曲には許されている。この曲の本意が何にせよ、その美しい歌詞が聴く者を魅了することは間違いない。歌詞を運ぶ電子音も、恐らく多くの人の想像に反して柔らかく心地よい。

各々が自分だけの冬を感じるにはもってこいの一曲であろう。



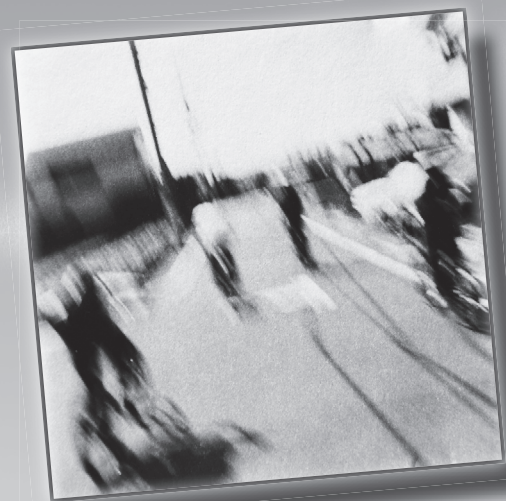
— 聖なる夜に屍を叩いて自分でも驚くようなダンス —

『星のアルペジオ』BUMP OF CHICKEN

* 9枚目のシングル『車輪の唄』の隠しトラック
* 発売日：2004年12月1日
* 定価（税込）：1,050円
* 販売元：バップ

片思いの女性を一方的にお家デートに誘い、彼女が来るのを勝手に待つもののついに彼女はやって来ないという、他に類を見ないクリスマスソングである。間奏で流れる変態臭のにじみ出る留守番電話は、面白さを乗り越して痛々しささえ感じさせる。俗にいう非リアの為に作られたクリスマスソングと言っても過言ではないだろう。歌詞の滑稽さに加え、一発収録により醸し出されるグダグダとした曲調が、この曲の哀愁漂う魅力を高めている。

今年のクリスマスは（も）独りで過ごす予定の方は要チェックの一曲である。



Happy Winter to You



はみだし
すてーじ

だぁ—————!!
⇒こんな意味の分からない投稿が本誌に載るわk

(葉・2 タケイ)
(何と巻頭に載りました；編)

はみだし
すてーじ

クーリスマスが今年もやってくる♪
⇒楽しかった♪出来事をつ♪

(理・3 とりぶる)
(消し去れええええええ!!；編)